

新しいライフスタイル

# かわらばん

平成29年3月発行 第6号



だんだんと暖かくなり、ドライブ日和になってきましたね。実は、ドライブのときもちょっと気をつけるだけで、環境にやさしく、そして安全に運転ができるんです。この春から「エコドライブ」はじめてみませんか？

## エコドライブ10のススメ

年間2万円以上の節約になる...かも？！

- 1 ふんわりアクセル「eスタート」  
発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう。  
(最初の5秒で、時速20km程度が目安です。)  
年間でガソリン83.57ℓ (約13,620円) の節約に！
- 2 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転  
年間でガソリン29.29ℓ (約4,770円) の節約に！
- 3 減速時は早めにアクセルを離そう  
年間でガソリン18.09ℓ (約2,950円) の節約に！
- 4 エアコンの使用は適切に
- 5 無駄なアイドリングはやめよう  
年間でガソリン17.33ℓ (約2,820円) の節約に！
- 6 渋滞を避け、余裕を持って出発しよう
- 7 タイヤの空気圧から始める点検・整備
- 8 不要な荷物はおろそう
- 9 走行の妨げとなる駐車はやめよう
- 10 自分の燃費を把握しよう

あなたもこれで  
エコドライブマスター！



※年間削減量および年間走行距離、平均燃費は2,000cc普通乗用車/年間10,000km走行とし、平均燃費11.6km/Lで計算。

参考：エコドライブ普及推進協議会HP、資源エネルギー庁「省エネ性能カタログ2016年冬版」

## エコドライブ 体験しました♪

自分のエコドライブ技術ってどのくらいだろう？実際どうやって運転すればエコドライブになるんだろう？仮想の一般道路の走行体験を行い、エコドライブ度を判定する「エコドライブシミュレーター」を体験してみました！

### Before まずは、普段どおりに運転！

アクセル踏み込み状況の結果がこちら。急ブレーキや急加速が多く、エコドライブには程遠い運転になってしまいました。

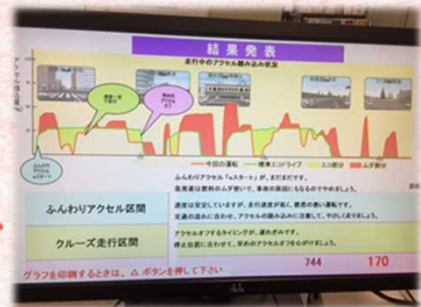
### After 10のススメを意識して再チャレンジ！

「ふんわりアクセル」や、早めの減速を心がけてみると、たった一回でこんなに変化がきました！

赤い部分がムダ部分。  
年間のCO<sub>2</sub>排出量は  
なんと2,100kg！！



年間  
CO<sub>2</sub>排出量  
1,700kgの  
削減に成功！

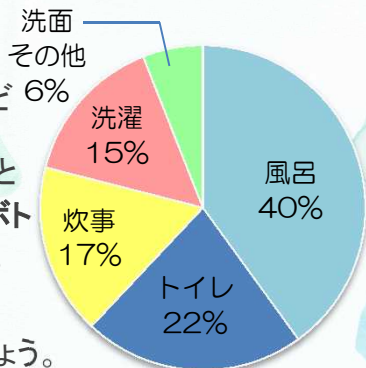


県内の様々な環境イベントに出展しています！もし見つけたらチャレンジしてみてください！

# 水のおはなし

私たちの生活に欠かせない「水」。「水の星」とも言われるように、地球上にはおよそ14億km<sup>3</sup>の水があるとされています。でも実は、そのほとんどは海水で、私たちが使える水は、たったの**0.01%**だけ。そんな貴重な水を汚している大きな原因のひとつは、**生活排水**なのです。少しでもきれいに使う工夫をしてみませんか？

生活排水とは、台所、トイレなどの日常生活からの排水のこと。1人が1日に使う水の量はなんと**250リットル**(2リットルペットボトル125本分！)にもものぼります。



台所排水に注目してみよう。毎日何気なく流してしまっている排水ですが、魚がすめる水にするためには、こんなに水が必要になるんです。

家庭での水の使われ方  
東京都水道局 平成24年度  
一般家庭水使用目的別実態調査

これを流すと...	魚がすめる水にするために必要な水の量
お米のとぎ汁 (500ml)	浴槽(300ℓ) × 4杯
おみそ汁 (180ml)	浴槽(300ℓ) × 4.7杯
牛乳 (200ml)	浴槽(300ℓ) × 11杯
てんぷら油 (20ml)	浴槽(300ℓ) × 20杯

水を汚さないように  
しましょう！

## 生活排水を減らすために、私たちにできること。

### 《お料理編》

□調理くずや食べ残しが流れてしまわないように、水切り袋などを使いましょう。ゴミの減量にもつながります。

□食器や鍋の油污は紙などで拭き取ったり、ヘラでかき取ってから洗いましょう。

□お米のとぎ汁は、1回目の濃いものだけでも庭の木や畑にまいて利用しましょう。

### 《暮らし編》

□石けん、シャンプー、リンスや洗濯洗剤・石けんを使いすぎないようにしましょう。(多く使っても洗浄力が高まるわけではありません。)

参考：環境省「生活排水読本」  
国土交通省「水の利用状況－日本の水資源の現状・課題－」

## 編集員mのエコ修行 vol.4

完成した肥料をついに投入！

無事大きく育ちますように。



### 段ボールコンポストを作った感想。

- 生ゴミはコンポストに入れていたので、捨てるゴミの量が減りました。
- コンポストにゴミを入れる際に行っていた、「生ゴミの水切り」が習慣化しました。
- 初めて見る前は、正直「毎日かきまぜるなんてめんどくさいっ！」と思っていたコンポストでしたが、毎日少しずつ変化していく様子を観察するうちに、いつしか愛着もわきました。

段ボールコンポストは、家庭でもできるお手軽な「エコ」です。みなさんもご家庭でチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

1年間、ありがとうございました！



【発行元】 地球環境時代！新しいライフスタイルを展開しよう～  
新しいライフスタイル委員会 (<http://www.new-lifestyle.org>)  
【問い合わせ先】 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課  
TEL: 078-362-9895



※この印刷物は再生紙を使用しています。